様式 2

公共事業再評価調書（再々評価）

所管課： 道路街路課

1 事業概要	事業名 ： 一般国道507号(津嘉山バイパス)道路改築事業		前再評価年度：平成19年度
	事業種別 ： 一般国道改築事業	事業主体 ： 沖縄県	（H5 ～ H23 ）
	事業箇所 ： 那覇市～八重瀬町	根拠法令 ：道路法	事業期間 ： H5 ～ H26
	（39,558）		（ L=5.28Km ）
	総事業費(百万円)： 40,060	費用内訳 ： 補助 9/10	事業量:L=5.28Km・W=30.0m
（整備目的）	一般国道507号は、那覇市国場から八重瀬町字具志頭までを縦貫する南部地域の主要な幹線道路である。そのうち、津嘉山バイパスは那覇市仲井真から八重瀬町字東風平へ至る、那覇空港自動車道と国道329号那覇東バイパスに連結する延長5．28kmの道路であるが、現道は幅員狭小、線形不良で慢性的な交通渋滞が発生している。このため、バイパスの整備により、交通渋滞の緩和と那覇空港・那覇港へのアクセス性の向上を図るものである。		
1-2 前再評価以降の計画変更	平成20年10月に策定された電線共同溝整備計画書に基づき電線共同溝を整備することとなった。		
2 再評価該当項目	■ ① 再評価後一定期間（5年）を経過 □ ② 事業の中止 □ ③ その他（ ）		
3 再評価に至った主な要因	■ ① 用地取得の困難 □ ② 調査・設計の困難 □ ③ 事業の拡大 □ ④ 予算の確保 □ ⑤ 手続き・法令の問題 □ ⑥ 他事業との関係 □ ⑦ 整備効果の問題 □ ⑧ 当初計画が長期間 □ ⑨その他（ ）		
（具体的理由）	南風原町津嘉山地区（高津嘉山トンネル付近）の事業用地内の物件補償を終えたのが平成21年9月であり、これにより工事に着手できなかったため。		

4 事業の進捗状況（H23．3月 時点）

項目	事業費（百万円）	整備済み（km）	用地取得（千㎡）	供用延長(km)	
計画	40,060	5.28	208.0	5.28	
実施済	39,830	5.16	207.9	4.94	
率	99 %	98 %	99 %	93 %	

4-2 前再評価以降の主な進捗：1号トンネル(L=140m)の施工が完工。平成22年11月に南風原町津嘉山地内のL=460mを4車線、L=700mを2車線で暫定供用開始し、平成23年7月に八重瀬町屋宜原～東風平のL=1,500mを4車線で暫定供用した。

5 事業効果の評価指標（検討年 50年）（基準年 H24 ）（単位：百万円）

① 走行時間短縮	297,457	① 事業費	40,200
② 走行経費低減	33,693	② 維持管理費	690
③ 交通事故減少	15,241		
総便益	346,391	総費用	40,890
基準年換算（B）	131,500	基準年換算（C）	56,200

費用便益比（B／C）＝ 131500 ／ 56200 ＝ 2.3

6 事業を巡る状況の変化（前再評価以降）

① 社会・経済 ： 平成20年3月に当該道路と連結する南風原南ICから豊見城・名嘉地ICを結ぶ豊見城東道路が開通した。また、津嘉山北、屋宜原、伊覇地区の区画整理事業が進捗し沿線の開発が進んでいる。

② 地元・自治体 ： 毎年行われる沖縄振興拡大会議において国道507号の早期整備要望がある。

③ 利害関係者 ： 本線にかかる道路用地は平成21年4月までに全て取得済みであるが、取り付け道路（国道329号）の歩道部に1筆の未買収用地があり代替地を要求している。

7 事業の必要性・効率性

① 事業の必要性・緊急性・有効性など：

南部地域の中央部を縦貫し、南部圏域の観光、産業振興、並びに那覇空港、那覇港へのアクセス性の向上のため整備が必要な道路である。

② 事業の効率性（代替案等の可能性やコスト縮減）：

平成23年度末の用地取得は99%に達し、事業費ベースでの進捗率も99%であり、現計画の推進を図ることが効率的である。

③ 事業効果の発現状況：

供用区間(4.94km)においては、八重瀬町などの南部地域から那覇空港自動車道南風原南ICへのアクセス性が向上した。

8 今後の対応・見通し

① 事業計画等 ： 取り付け道路（国道329号）の未買収用地の取得を速やかに完了させ、予定の事業期間での完成を目指す。

② 対住民関係 ： 難航用地については、任意交渉と並行し土地収用法に手続きを進める。

③ 執行体制等 ： 現体制で執行可能である。

9 対応方針：■ ① 事業継続（現計画） □ ② 事業継続（見直し） □ ③ 事業の中止

10 その他（前再評価での主な意見等）：道路植栽の樹種については、丈夫で管理手間がかからず、なおかつ大きな緑陰を作る樹種を選定してもらいたい。

用地取得も98%済んでいるので事業を速やかに完了し供用していただきたい。

＊ 1事業概要 の上段（ ）は前再評価時点の計画